

令和7年産水稻の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量の補足資料

関東農政局統計部

【千葉県の作柄概況】

(生産者が使用しているふるい目幅ベース)

- 1 千葉県における令和7年産水稻の作付面積（青刈り面積を含む。）は、5万7,800ha（前年産に比べ800ha減少）と見込まれる。

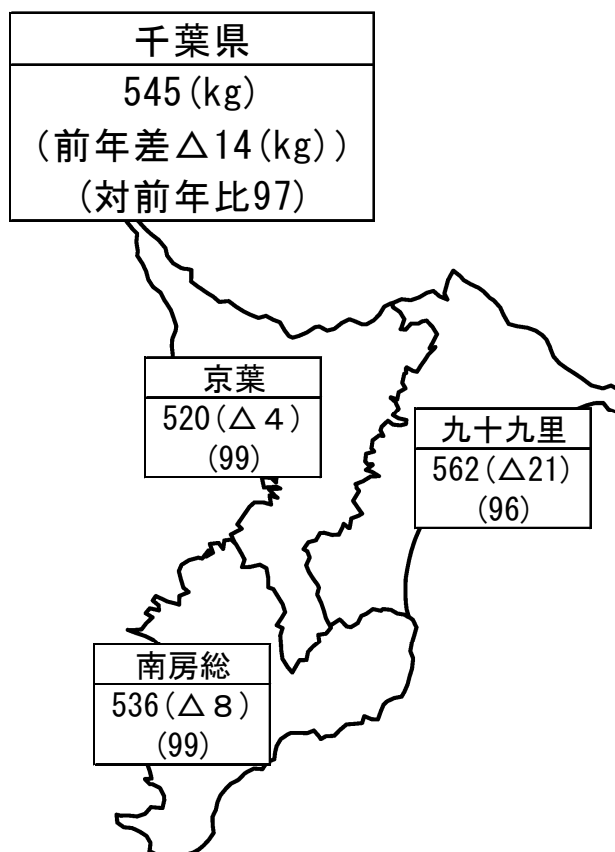
うち、主食用作付面積は5万3,100ha（前年産に比べ4,800ha増加）と見込まれる。

- 2 9月25日現在における千葉県の10a当たり予想収量（生産者が使用しているふるい目幅（1.80mm）ベース）は、545kg（前年に比べ△14kg、対前年比97）と見込まれる。これは、分けつ期に当たる5月中旬から6月中旬にかけての日照不足により穂数が少なくなったが、その後は多照で推移して1穂当たりもみ数は多く、全もみ数（穂数×1穂当たりもみ数）は「前年並み」となり、また、千もみ当たり収量は、出穂期以降、高温により登熟が抑制されたことから「やや少ない」と見込まれるためである。

なお、作柄表示地帯別では、京葉で520kg（同△4kg、99）、九十九里で562kg（同△21kg、96）、南房総で536kg（同△8kg、99）と見込まれる。

- 3 主食用作付面積に10a当たり予想収量を乗じた予想収穫量（主食用（生産者ふるい上米））は、28万9,400t（前年産に比べ1万9,400t増加）と見込まれる。

図 作柄表示地帯別10a当たり予想収量（9月25日現在）



○ この資料は、「令和7年産水稻の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量」10月10日公表の補足資料として作成したものです。
詳細については同公表資料を御覧ください。

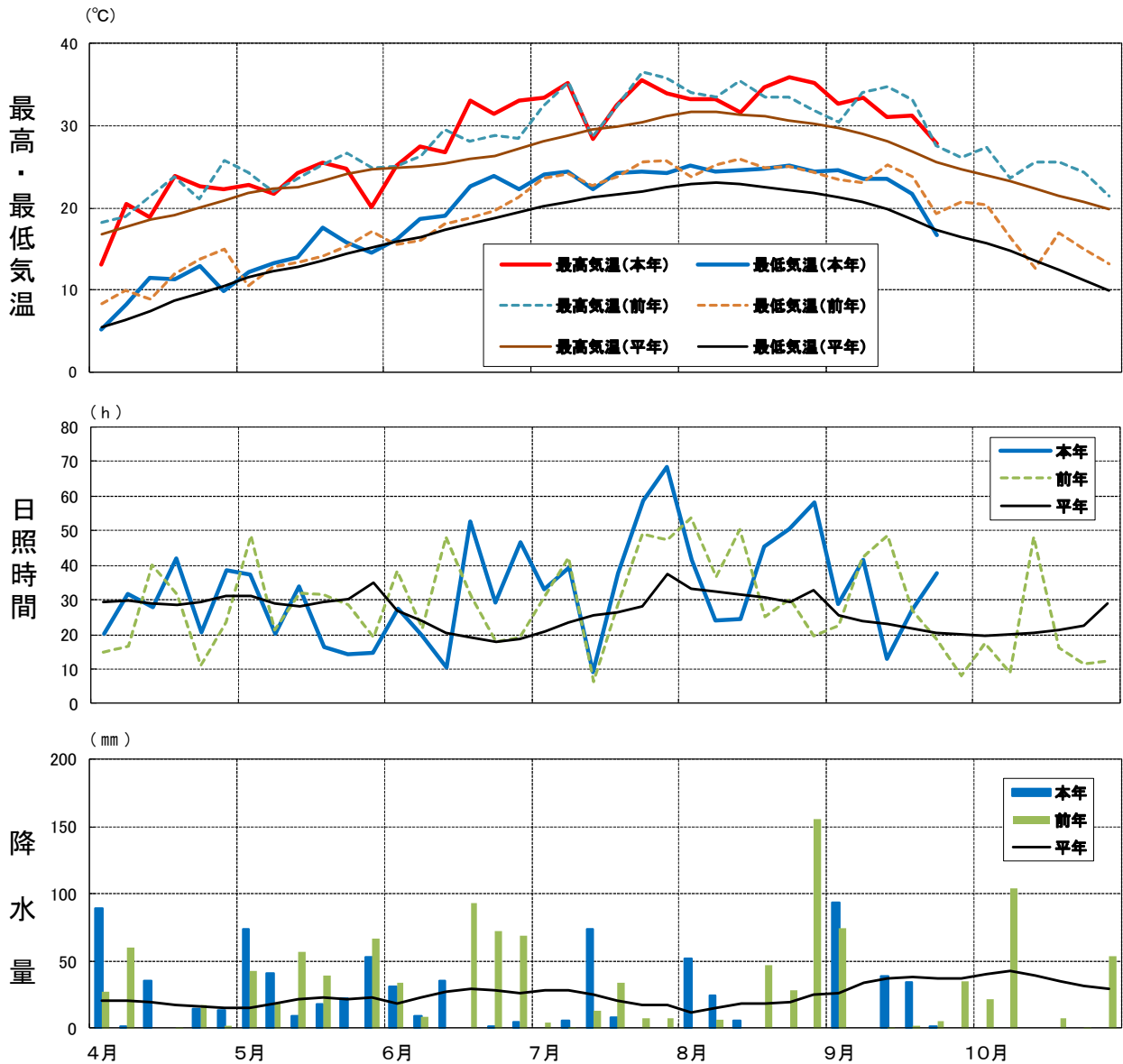
本資料は、関東農政局ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

【https://www.maff.go.jp/kanto/to_jyo/kohyo/2025kekka.html#R07PR01_12】

二次元コードはこちら →



令和7年 半旬別気象（佐倉）



資料：気象庁

お問合せ先

◎本統計調査結果について
 関東農政局 千葉県拠点 統計担当
 電話：043-253-9212